

令和6年度 川辺町立川辺中学校 学校だより

令和7年2月17日

空高水清～故郷川辺の空のごとく志高く、飛騨川の水のごとく清らかに～

【学校教育目標】自ら学ぶ 共に歩む たくましく生きる

川辺町あらたまプラン推進校

ホームページアドレス <http://kyoiku.kawabe-town.jp/jhs>



「夢」

校長 小畑 清夫

「学校は、子どもたちの(君たちの)未来を育む場」です。

「学校は、夢を語り、夢の実現へと向かうことができる場」です。

この言葉は、子どもたち向けや職員向けの私の話でよく使います。また、今年の卒業式の式辞では、次のような言葉を送りました。(式辞の一部抜粋)

…みなに頑張ってもらいたいのは、「自分の力を出し切り、自分の誇りをつくる」ということ。勉強やスポーツでもいい、趣味でもいい。ボランティアでもいい。人と同じではなく、「自分」を大事にして、「自分がしたいこと。」「自分らしいこと。」に取り組んで「自分を出し切ってほしい。」…その先に、きっと、「夢の実現や新たな景色、将来が広がっている」のだと。…

ある調査結果によると、将来いちばんなりたい職業は以下のようでした。

中学生男子：1位「国家・地方公務員」2位「スポーツ選手」3位「動画投稿者」

4位「ゲーム業界」5位「機械エンジニア・整備士」6位「社長・経営者」…

中学生女子：1位「教員」2位「歌手・ミュージシャン」3位「国家・地方公務員」

4位「イラストレーター」5位「保育士・幼稚園教師」6位「看護師」…

高校生男子：1位「国家・地方公務員」2位「システムエンジニア」3位「医師」

4位「機械エンジニア・整備士」5位「設計者」6位「教員」…

高校生女子：1位「国家・地方公務員」2位「看護師」3位「臨床心理士」

4位「事務職」5位「教員」6位「保育士・幼稚園教師」…

中学生は「自分の好きなこと」、高校生は「将来性」を重視しているようです。

なりたい理由としては以下のようでした。

中学生は、親の影響だったり、自分が好きなことを伝えたかったり、また、その職種に対する興味だったり、さまざまな理由が見受けられた。

高校生は、憧れの人や親の影響、収入面の安定や将来性を考えてという理由が多かったほか、人の生活を縁の下から支えたいといった声も。

大人に対するイメージは、「忙しそう」「疲れそう」「生活するのが大変そう」「好きなことができるようになりそう」「義務や責任が増えそう」とのこと。

子どもたちは、よく見ているな、考えているな、という調査結果だと思いました。最後は、自分に返ってくる将来です。中学校生活では「自分はこう考える。」とか「自分はこう判断する。」など「自分自身」が大事になることを話しています。時間をかけ、一歩ずつ進み、「自分」が納得できる場所に少しでも近づく。それが「夢の実現」へと向かうこととなります。

1年間の締めくくり。次のステップへ準備を進めています。



卒業が目の前に迫ってくるのを感じます。1、2年生は残り25日登校すると修了式です。仲間の良さを認め合い、自分や学級の宝物を確かめています。よさを自信にして次のステージへ進んでほしいですね。

日	曜	3月 主な行事	下校
1	土		
2	日		
3	月	卒業式練習	16:10
4	火	卒業式練習	16:10
5	水	卒業式練習 3年登校生徒(11:40下校) 岐阜県公立高校第一次選抜	14:10
6	木	卒業式練習 岐阜県公立高校第一次選抜(二日目)	15:10
7	金	卒業証書授与式	3年11:50ごろ 2年10:55ごろ 1年10:10ごろ
8	土		
9	日		
10	月	教科係会	15:10 15:50
11	火	委員会	15:10 15:50
12	水		15:10 15:50
13	木	授業参観、学年学級懇談会	1年14:45 2年15:00
14	金	岐阜県公立高校第一次選抜合格発表 議会	15:10 15:50
15	土		
16	日		

日	曜	3月 主な行事	下校
17	月	議会	15:10 15:50
18	火		14:45
19	水		15:10
20	木	春分の日	
21	金	部活	15:10 16:00
22	土		
23	日		
24	月		15:10
25	火	学年集会 大掃除	15:00
26	水	修了式 離任式(1,2年参加)	11:30
27	木	学年末休業日～学年始め休業日	
28	金	4月7日(月)始業式 入学式です 4月4日(金)に準備を行います	
29	土		
30	日	平日昼間に学校への電話連絡は可能です。 今年度より、離任式に参加するのは1、2年生と します。よろしくお願いいたします。	
31	月		

予定は変更することがあります。ご了承ください。

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果より

国語・数学の学力テストの平均正答率は、全国とほぼ同等で、岐阜県平均には若干及ばなかったという結果でした。各教科の基礎基本となる知識や技能は概ね身に付けています。しかし、全国や県の傾向と同様に、文章を的確に読み取ったり、文章で理由を説明したりする問題に誤答がみられます。授業改善としては、課題に対して自分なりの考えをもって解決したり、仲間と交流したりといった学習活動をICT機器の活用も含めて、多く取り入れています。さらに、どの教科の学習においても、学習した内容や考え方を普段の生活で生かされていることを紹介したり、活用して課題解決できることを実感したりする場をもつことで、主体的に学習に向かう意欲を向上させる工夫をしています。

また、異学年交流などを通して協働的な学びを充実させることで、自分や仲間のよさを認識できる活動を増やしていくとともに、地域の力を借り、体験活動等を積極的に行うなどキャリア教育の充実を図っていきます。さらに、日常生活で生徒が責任を果たす姿や、行動の裏にある気持ちを捉えて教師が認め、「他者貢献」していくことの大切さを共有し、生徒に実感させていきます。学級活動等の時間では、個人の意見や行動から集団(学級)が成長していくことを様々な方法で価値づけ、学級組織としての力を向上させていくことと並行して、一人一人の「自己肯定感」を高めていきます。今後も、学校教育に対してご理解とご協力をよろしくお願いいたします。